

| 市の重点課題                          | 学校の重点項目  | 自己評価 | 達成状況  | 学校関係者評価委員会から   | 改善の方向   |
|---------------------------------|--|------|---|--|---|
| 希望あふれる未来を自ら拓く力を育むための教育課程の編成     | <ul style="list-style-type: none"> <li>常磐の「ひと・こと・もの」から学び、常磐のよさ、自分たちができることを提案する「常磐小版ぎふMIRAI's」を構築する。</li> <li>教育DXを推進し、授業や校務でのICT機器の効果的な活用を図る。</li> </ul> | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の訪問や講師の方の話を聞くことで、地域や岐阜市のことを学び、得た情報、考えたことを発信することができた。</li> <li>校外学習や講師について、系統性や内容を考え、見直し、更新を図りたい。</li> <li>授業等でロイノートを活用する場面が増え、教師、児童に浸透してきた。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>常磐ならではの生かして授業や行事が組まれている。</li> <li>5年後、10年後の子どもたちが幸せで安心できる生活ができるための人と人との関わり方を大事にしたい。</li> <li>子どもたちがタブレット端末を使いこなして進歩が感じられる。</li> </ul>                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学習の時間(常磐小版ぎふMIRAI's)を中心に、地域資源、人材の発掘に努め、新たな学びにつなげる。</li> <li>業務の効率化、授業の充実につながるようICT機器の活用を進め、そのための情報収集、発信をする。</li> </ul> |
| コミュニティ・スクールの機能の充実と岐阜市型小中一貫教育の推進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>幼保小や小中の連携を深め、円滑な接続を図ることで、児童理解に生かす。</li> <li>あいさつを通して、児童と地域の交流を生み出し、学校と地域とのつながりを深める。</li> </ul>                    | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>児童会やPTA、地域の方によるあいさつ運動を行い、さわやかなあいさつの声が増えた。保護者アンケートでは、児童が明るいあいさつをしているとの回答が80.1%であった。</li> <li>小中生徒会サミットを受け、合同のあいさつ運動の実施ができた。</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>参観で教室に入った際に、ほとんどの子があいさつをしてくれた。</li> <li>あいさつはコミュニケーションの大切な一歩。</li> <li>あいさつが大変上手になった。4月からの成長が見られる。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>幼保、中との職員間の交流により、児童理解に努める。また、子ども同士の交流を深める機会を創出する。</li> <li>あいさつ運動を継続する。</li> </ul>  |
| あたたかさや働きがいにあふれる学校づくり            | <ul style="list-style-type: none"> <li>緩やかな学年担任制・教科担任制を通して、全教職員で全校児童の理解を深め、指導・支援の充実を図る。</li> <li>職員間の対話を増やし、連携を深める。</li> </ul>                           | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>学年担任制を行うことで児童の様子を把握でき、指導・支援につなげることができた。さらに、共通の土台のもと、全校で指導・支援にあたりたい。</li> <li>学年や学年部での交流が増え、指導の充実につなげることができた。</li> </ul>                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>先生が授業の内容をよく考えて努力されている。</li> <li>図工の作品のレベルが高い。専門的な指導があり、恵まれた環境である。</li> <li>先生のことを好きになるような子どもとの関わり方を大切にしてほしい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>緩やかな学年担任制、教科担任制を継続し、チームとして全教職員で児童と関わる体制づくりを継続する。</li> <li>共通の視点で授業改善、指導の充実を図っていく。</li> </ul>                               |
| 子どもたちが安心して学べる学校づくり              | <ul style="list-style-type: none"> <li>「常磐小学校いじめ防止基本方針」に基づき、迅速かつ適切な対応を組織を生かして進める。</li> <li>「相手を思う」(生命尊厳・相手理解)につながる学びの充実を目指す。</li> </ul>                  | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケート等で収集した情報を基に、迅速な対応を心がけることができた。「いじめを見逃さない日」では道徳を実施し、「いじめ」について考える時間を持つことができた。保護者アンケートでは、92.1%が取り組んでいるとの回答であった。</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>先生と児童の距離が近く、悩みを相談できそうな環境だと思った。</li> <li>問題があれば、早めの対策をとらえている事がわかった。</li> <li>いじめは小さなところから気をつけてあげてほしい。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>「いじめを見逃さない日」で、道徳の時間とつなげたり、教師の話を聞いたりすることで、多様な視点からいじめについて考える機会を位置づける。</li> </ul>   |
| 災害、事故に対する安全性の確保                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分で考え、自分の命を守る児童の育成を目指し、実践的な訓練に取り組む。</li> <li>危機管理マニュアルの更新を随時進め、災害、事故への対応を行う。</li> </ul>                           | B    | <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な条件下での命を守る訓練やシェイクアウト訓練を行えた。不審者対応訓練の実技研修ができなかった。</li> <li>警報等への対応では、小中 で情報共有し、必要な情報を保護者へ発信することができた。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>災害に向けて、あらゆる対策をとっていることが分かった。いろいろな場面の訓練を今後も続けてほしい。</li> <li>学校周辺の道路の交通量が増えた気がする。心配している。</li> <li>危険箇所を目視で確認してほしい。</li> <li>食べ物、食育の大切さをお願いしたい。自治会では田植えや餅つきを行っている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分で考え行動できることを目指し、命を守る訓練を中心に実践的な訓練を実施する。</li> <li>交通安全に関して、安全に過ごせるように児童、教職員、保護者、地域が意識を高められるように啓発をしていく。</li> </ul>           |
| 教育環境と学校財務環境の整備及び効果的な活用          | <ul style="list-style-type: none"> <li>危険箇所や修繕箇所の発見に努め、修繕や要望を進め、安心安全な教育環境をつくる。</li> <li>事務手続きの見直しを検討複数で確認を行い、適切な財務処理を進める。</li> </ul>                     | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>保護者アンケートでは、「教育環境整備に努めている」との回答が89.3%となり、昨年より上昇した。また、「集金等の事務を適切に行っている」との回答が96.2%であった。</li> <li>修繕箇所が残されているため、今後、随時要望し対応を進める。</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>校内が整理整頓されていて、子どもたちも安全に過ごせる。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な財務処理、物品管理に努める。</li> <li>複数での確認を実施し、確実な事務手続きを行う。</li> <li>随時、修繕の実施や要望書の提出を行い、整備を進める。</li> </ul>                          |